

## 『秋田大学国際交流センター紀要』投稿規定

### 1. 発行

本紀要は、秋田大学国際交流センターを発行母体とする。

### 2. 投稿資格

投稿時に秋田大学国際交流センターに勤務する専任及び非常勤の教職員であることを原則とする。その他については、『秋田大学国際交流センター紀要』編集委員会が認めた場合、投稿資格を有するものとする。

### 3. 内容

本紀要は、秋田大学において日本語教育または国際交流に携わる者が、研究論文、研究ノート、調査・実践報告、書評等を発表する場である。本紀要に掲載する論文や調査・実践報告、書評等は、日本語もしくは英語で執筆した未発表のものとする。他の学術誌に投稿中の原稿と同じ内容で投稿することは認めない。

### 4. 投稿原稿の構成

投稿論文原稿は、次の部分から構成されるものとする。

- ①論文名
- ②要旨（400字以内）
- ③キーワード（5語以内）
- ④本文（図表を含む）
- ⑤注（必要に応じて）
- ⑥参考文献・資料

### 5. 投稿原稿の書式・分量

①投稿原稿は「A4判横書き、40字×39行」で作成する。

英文の場合は、「A4判横書き、1行80ストローク×39行」で作成する。

②分量は「4. 投稿原稿の構成」の①～⑥が20ページ以内に収まるようにする。

③本文は明朝10ポイント、各章の見出しはゴシック10ポイントとする。

英文の場合は、本文はTimes New Roman 10ポイント、各章の見出しはTimes New Roman 10ポイント太字とする。

④句読点は、「,」「。」とする。

⑤注は、後注にし、注の番号は1), 2), 3) …とする。

⑥図表の文字は、8ポイントとする。

⑦図表の題字はゴシック9ポイントとする。

⑧表番号と表題は表の上、図番号と図題は図の下に記載する。

6. 論文の採否

査読結果に基づき、採否を決定する。査読者は、紀要編集委員会が、秋田大学国際交流センターの専任教員、または学内の関連領域を専門とする専任教員に査読を依頼するものとする。

7. 校正

校正は第二校までとし、校正段階での内容の変更は認めない。

8. 公開

掲載された論文は、秋田大学学術情報リポジトリに登録され、公開される。

9. 投稿の締切り

毎年12月1日

10. 投稿先

秋田大学国際交流センター紀要編集委員会宛  
ichis@gipc.akita-u.ac.jp

執筆者一覧

佐々木 良造 (国際交流センター助教)  
平田 未季 (国際交流センター助教)  
阿部 祐子 (国際教養大学教授)  
嶋 ちはる (国際教養大学助教)

査読者

坪根 由香里 (大阪観光大学教授)  
宮本 律子 (秋田大学教授)

秋田大学国際交流センター紀要 第7号

ISSN 2186-9243

発行 2018年3月  
発行所 秋田大学国際交流センター  
〒010-8502 秋田県秋田市手形学園町1-1  
TEL 018-889-2856 (国際企画担当)  
018-889-2858 (留学生交流・支援担当)  
FAX 018-889-3012  
印刷 秋田活版印刷(株)  
〒011-0901 秋田県秋田市寺内字三千刈110-1  
TEL 018-888-3500 FAX 018-888-3505